

USリート・プラス

(為替ヘッジあり/毎月分配型) (為替ヘッジなし/毎月分配型)
(為替ヘッジあり/年2回決算型) (為替ヘッジなし/年2回決算型)

運用報告書(全体版)

毎月分配型

第24期 (決算日 2021年9月27日)
第25期 (決算日 2021年10月26日)
第26期 (決算日 2021年11月26日)
第27期 (決算日 2021年12月27日)
第28期 (決算日 2022年1月26日)
第29期 (決算日 2022年2月28日)

年2回決算型 第5期 (決算日 2022年2月28日)
(作成対象期間 2021年8月27日～2022年2月28日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2019年9月6日～2029年8月24日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）	
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、一つのファンドで米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3393>
<3394>
<3395>
<3396>

（為替ヘッジあり／毎月分配型）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	（ 分 配 落 ）	税 分 込 配	み 金	期 騰 落 中 率		
	円		円	%	%	百万円
1 期末（2019年10月28日）	10,029		—	0.3	93.7	15
2 期末（2019年11月26日）	9,790		—	△ 2.4	91.0	16
3 期末（2019年12月26日）	9,853		40	1.1	96.6	17
4 期末（2020年 1 月27日）	10,185		40	3.8	93.7	22
5 期末（2020年 2 月26日）	10,085		40	△ 0.6	94.7	67
6 期末（2020年 3 月26日）	6,056		40	△ 39.6	96.2	40
7 期末（2020年 4 月27日）	7,072		40	17.4	94.4	43
8 期末（2020年 5 月26日）	7,193		40	2.3	97.6	44
9 期末（2020年 6 月26日）	7,717		40	7.8	96.6	47
10期末（2020年 7 月27日）	7,888		40	2.7	96.7	48
11期末（2020年 8 月26日）	8,121		40	3.5	99.1	50
12期末（2020年 9 月28日）	7,832		40	△ 3.1	97.6	53
13期末（2020年10月26日）	8,061		40	3.4	96.8	55
14期末（2020年11月26日）	8,452		40	5.3	99.0	58
15期末（2020年12月28日）	8,430		40	0.2	98.7	57
16期末（2021年 1 月26日）	8,668		40	3.3	98.7	59
17期末（2021年 2 月26日）	8,822		40	2.2	97.8	60
18期末（2021年 3 月26日）	8,990		40	2.4	99.6	62
19期末（2021年 4 月26日）	9,674		40	8.1	98.0	69
20期末（2021年 5 月26日）	9,801		40	1.7	95.7	26
21期末（2021年 6 月28日）	10,162		40	4.1	97.4	27
22期末（2021年 7 月26日）	10,373		40	2.5	93.8	22
23期末（2021年 8 月26日）	10,328		40	△ 0.0	97.7	22
24期末（2021年 9 月27日）	10,285		40	△ 0.0	98.0	22
25期末（2021年10月26日）	10,721		40	4.6	96.0	23
26期末（2021年11月26日）	10,753		40	0.7	96.7	23
27期末（2021年12月27日）	10,884		40	1.6	96.1	24
28期末（2022年 1 月26日）	10,145		40	△ 6.4	94.9	22
29期末（2022年 2 月28日）	9,882		40	△ 2.2	95.1	22

（注 1）基準価額の騰落率は分配金込み。

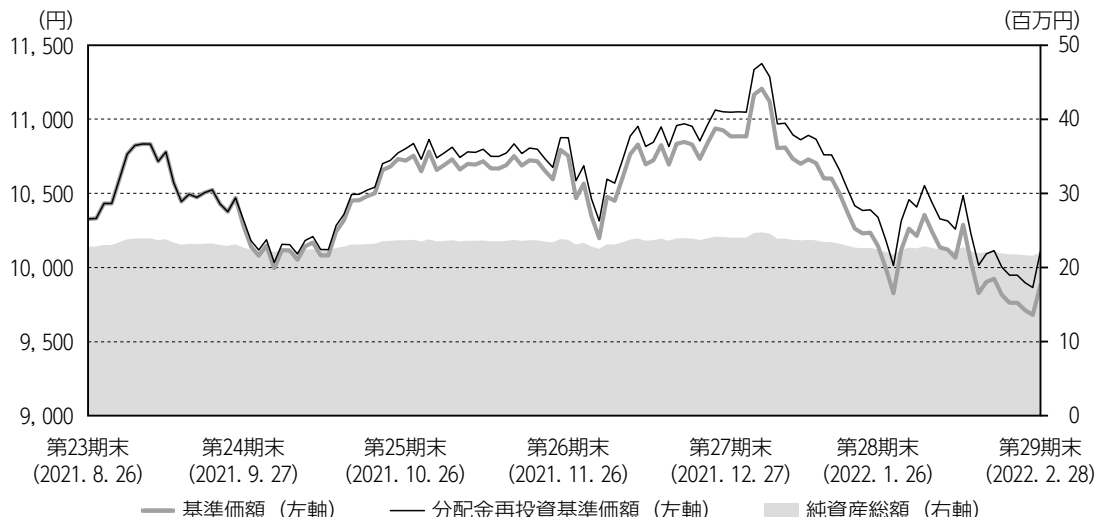
（注 2）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

（注 3）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第24期首：10,328円

第29期末：9,882円（既払分配金240円）

騰落率：△2.1%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、バンクローンは上昇したものの米国リートが下落したため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジあり／毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	
第24期	(期 首) 2021年 8 月26日	円 10,328	% —	% 97.7
	8 月末	10,432	1.0	97.6
	(期 末) 2021年 9 月27日	10,325	△ 0.0	98.0
第25期	(期 首) 2021年 9 月27日	10,285	—	98.0
	9 月末	10,148	△ 1.3	99.0
	(期 末) 2021年10月26日	10,761	4.6	96.0
第26期	(期 首) 2021年10月26日	10,721	—	96.0
	10月末	10,782	0.6	95.9
	(期 末) 2021年11月26日	10,793	0.7	96.7
第27期	(期 首) 2021年11月26日	10,753	—	96.7
	11月末	10,567	△ 1.7	95.6
	(期 末) 2021年12月27日	10,924	1.6	96.1
第28期	(期 首) 2021年12月27日	10,884	—	96.1
	12月末	11,167	2.6	96.7
	(期 末) 2022年 1 月26日	10,185	△ 6.4	94.9
第29期	(期 首) 2022年 1 月26日	10,145	—	94.9
	1 月末	10,120	△ 0.2	96.2
	(期 末) 2022年 2 月28日	9,922	△ 2.2	95.1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 8. 27 ～ 2022. 2. 28）

■米国リート市況

米国リート市況は、通信インフラやデータセンターが下落傾向となりました。

当作成期首から2021年9月にかけては、中国の大手不動産会社の債務問題などを背景とした世界的なリスク回避の流れに加えて、長期金利が上昇したことなどから、米国リート市場は軟調に推移しました。10月から12月にかけては、長期金利の上昇に一服感が見られたことや、決算発表においておおむね堅調な業績動向が確認されたことなどから、米国リート市場は上昇基調で推移しました。2022年1月から当作成期末にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）のインフレ抑制に向けた強い姿勢および金利の上昇を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、米国リート市場は下落傾向となりました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

良好な経済統計の発表を受けて米国景気に対する過度な懸念が後退したことなどから、米国バンクローン市場は当作成期首より堅調に推移しました。2021年11月下旬には、新型コロナウイルスの新たな変異株であるオミクロン株への懸念から一時下落が加速する場面も見られましたが、デルタ株に比べて重症化リスクは低いとの見方から安心感が広がり、2022年1月にかけて再び上昇しました。その後は、ウクライナ情勢の緊迫化を受けて、当作成期末にかけて下落しました。当作成期においては、C L O（ローン担保証券）からの需要が引き続き堅調であったことや、バンクローンの持つ金利上昇への耐性も、相場のサポート材料となりました。

■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.00～0.25%で維持しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス：米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて (2021. 8. 27 ～ 2022. 2. 28)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

(参考) G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの組入上位銘柄

銘柄名	資 産	通 貨	利 率 (%)	償 還 日	比 率
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	3. 63	2026/8/21	1. 4%
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	4. 50	2026/10/1	1. 1%
WIRB-COPERNICUS GROUP INC	バンクローン	米ドル	5. 00	2027/1/8	0. 9%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	2. 36	2025/7/17	0. 9%
ST GEORGE'S UNIVERSITY SCHOLASTIC SERVICES LLC	バンクローン	米ドル	3. 36	2025/7/17	0. 9%
BROOKFIELD WEC HOLDINGS INC.	バンクローン	米ドル	3. 25	2025/8/1	0. 9%
COMMSCOPE, INC.	バンクローン	米ドル	3. 35	2026/4/6	0. 8%
TENET HEALTHCARE CORPORATION	社債	米ドル	4. 88	2026/1/1	0. 8%
BAUSCH HEALTH COMPANIES INC.	バンクローン	米ドル	3. 10	2025/6/2	0. 8%
SCIENTIFIC GAMES INTERNATIONAL, INC.	バンクローン	米ドル	2. 85	2024/8/14	0. 8%

(注1) 上記データは2022年1月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率はG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンドの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
	2021年8月27日 ～2021年9月27日	2021年9月28日 ～2021年10月26日	2021年10月27日 ～2021年11月26日	2021年11月27日 ～2021年12月27日	2021年12月28日 ～2022年1月26日	2022年1月27日 ～2022年2月28日
当期分配金(税込み) (円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率 (%)	0.39	0.37	0.37	0.37	0.39	0.40
当期の収益 (円)	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	957	1,252	1,286	1,416	1,449	1,474

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 65.49円	✓ 78.44円	✓ 70.35円	✓ 76.48円	✓ 73.00円	✓ 64.40円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	256.81	2.60	94.06	0.00	0.00
(c) 収益調整金	336.10	336.29	344.14	344.46	346.39	357.33
(d) 分配準備積立金	595.76	621.07	909.07	941.73	1,070.36	1,093.04
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	997.36	1,292.62	1,326.17	1,456.74	1,489.76	1,514.79
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	957.36	1,252.62	1,286.17	1,416.74	1,449.76	1,474.79

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第24期～第29期 (2021. 8. 27～2022. 2. 28)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	66円	0.632%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,486円です。
(投 信 会 社)	(21)	(0.196)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.420)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	8	0.074	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.044)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(3)	(0.027)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	74	0.707	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

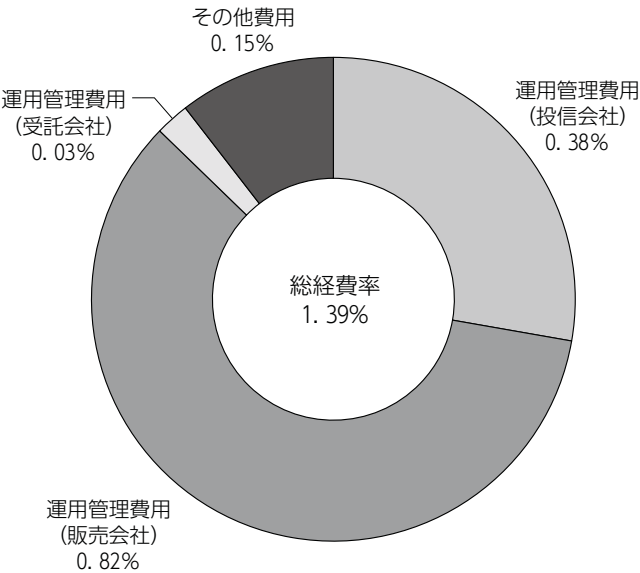
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公社債

(2021年8月27日から2022年2月28日まで)

決 算 期			第 24 期 ～ 第 29 期	
			買 付 額	売 付 額
外国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル —	千アメリカ・ドル 9 (—)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2021年8月27日から2022年2月28日まで)

第 24 期 ～ 第 29 期				
買 付		売 付		
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額	
	千円		千円	
		Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	1,071	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作成期	第 29 期 末							
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	210	181	20,955	95.1	—	—	95.1	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 29 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 210	千アメリカ・ドル 181	千円 20,955	2025/01/19

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注 3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2022年 2 月28日現在

項 目	第 29 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	20,955	94.2
コール・ローン等、その他	1,301	5.8
投資信託財産総額	22,257	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.55円です。
 (注 3) 第29期末における外貨建純資産（21,388千円）の投資信託財産総額（22,257千円）に対する比率は、96.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年 9 月27日)、(2021年10月26日)、(2021年11月26日)、(2021年12月27日)、(2022年 1 月26日)、(2022年 2 月28日) 現在

項 目	第24期末	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末	第29期末
(A) 資産	45,606,038円	48,450,052円	46,898,094円	47,456,357円	44,260,045円	43,290,217円
コール・ローン等	752,809	921,183	1,134,009	1,165,344	1,268,937	1,274,504
公社債（評価額）	22,276,920	22,718,647	22,945,430	23,088,697	21,279,087	20,955,686
未収入金	22,560,153	24,791,806	22,798,282	23,179,756	21,687,286	21,033,203
その他未収収益	16,156	18,416	20,373	22,560	24,735	26,824
(B) 負債	22,880,713	24,790,831	23,157,694	23,420,336	21,831,949	21,248,596
未払金	22,766,498	24,650,712	23,044,008	23,306,458	21,708,273	21,133,560
未払収益分配金	88,381	88,275	88,309	88,337	88,426	89,220
未払解約金	302	29,092	—	—	10,235	—
未払信託報酬	25,372	22,450	24,920	24,929	24,253	24,905
その他未払費用	160	302	457	612	762	911
(C) 純資産総額（A－B）	22,725,325	23,659,221	23,740,400	24,036,021	22,428,096	22,041,621
元本	22,095,356	22,068,785	22,077,463	22,084,266	22,106,543	22,305,063
次期繰越損益金	629,969	1,590,436	1,662,937	1,951,755	321,553	263,442
(D) 受益権総口数	22,095,356口	22,068,785口	22,077,463口	22,084,266口	22,106,543口	22,305,063口
1万口当り基準価額（C／D）	10,285円	10,721円	10,753円	10,884円	10,145円	9,882円

＊第23期末における元本額は22,088,454円、当作成期間（第24期～第29期）中における追加設定元本額は460,146円、同解約元本額は243,537円です。
 ＊第29期末の計算口数当りの純資産額は9,882円です。
 ＊第29期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は263,442円です。

■損益の状況

第24期 第25期	自2021年 8 月27日 自2021年 9 月28日	至2021年 9 月27日 至2021年10月26日	第26期 第27期	自2021年10月27日 自2021年11月27日	至2021年11月26日 至2021年12月27日	第28期 第29期	自2021年12月28日 自2022年 1 月27日	至2022年 1 月26日 至2022年 2 月28日
項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期		
(A) 配当等収益	175, 087円	177, 336円	181, 695円	182, 395円	186, 298円	169, 521円		
受取利息	172, 934	175, 085	179, 767	180, 212	184, 124	167, 432		
その他収益金	2, 153	2, 258	1, 943	2, 187	2, 174	2, 089		
支払利息	—	△ 7	△ 15	△ 4	—	—		
(B) 有価証券売買損益	△ 152, 375	897, 807	6, 740	224, 323	△ 1, 705, 653	△ 639, 962		
売買益	310, 410	1, 830, 735	316, 475	517, 705	183, 880	326, 518		
売買損	△ 462, 785	△ 932, 928	△ 309, 735	△ 293, 382	△ 1, 889, 533	△ 966, 480		
(C) 信託報酬等	△ 30, 375	△ 25, 608	△ 27, 354	△ 30, 070	△ 24, 914	△ 25, 857		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 7, 663	1, 049, 535	161, 081	376, 648	△ 1, 544, 269	△ 496, 298		
(E) 前期繰越損益金	1, 158, 608	1, 060, 980	2, 007, 003	2, 079, 746	2, 366, 216	733, 183		
(F) 追加信託差損益金	△ 432, 595	△ 431, 804	△ 416, 838	△ 416, 302	△ 411, 968	△ 411, 107		
(配当等相当額)	(742, 641)	(742, 160)	(759, 780)	(760, 720)	(765, 765)	(797, 047)		
(売買損益相当額)	(△ 1, 175, 236)	(△ 1, 173, 964)	(△ 1, 176, 618)	(△ 1, 177, 022)	(△ 1, 177, 733)	(△ 1, 208, 154)		
(G) 合計 (D + E + F)	718, 350	1, 678, 711	1, 751, 246	2, 040, 092	409, 979	△ 174, 222		
(H) 収益分配金	△ 88, 381	△ 88, 275	△ 88, 309	△ 88, 337	△ 88, 426	△ 89, 220		
次期繰越損益金 (G + H)	629, 969	1, 590, 436	1, 662, 937	1, 951, 755	321, 553	△ 263, 442		
追加信託差損益金	△ 432, 595	△ 431, 804	△ 416, 838	△ 416, 302	△ 411, 968	△ 411, 107		
(配当等相当額)	(742, 641)	(742, 160)	(759, 780)	(760, 720)	(765, 765)	(797, 047)		
(売買損益相当額)	(△ 1, 175, 236)	(△ 1, 173, 964)	(△ 1, 176, 618)	(△ 1, 177, 022)	(△ 1, 177, 733)	(△ 1, 208, 154)		
分配準備積立金	1, 372, 692	2, 022, 240	2, 079, 775	2, 368, 057	2, 439, 174	2, 492, 496		
繰越損益金	△ 310, 128	—	—	—	△ 1, 705, 653	△ 2, 344, 831		

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
(a) 経費控除後の配当等収益	144, 712円	173, 113円	155, 320円	168, 909円	161, 384円	143, 664円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	566, 755	5, 761	207, 739	0	0
(c) 収益調整金	742, 641	742, 160	759, 780	760, 720	765, 765	797, 047
(d) 分配準備積立金	1, 316, 361	1, 370, 647	2, 007, 003	2, 079, 746	2, 366, 216	2, 438, 052
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2, 203, 714	2, 852, 675	2, 927, 864	3, 217, 114	3, 293, 365	3, 378, 763
(f) 分配金	88, 381	88, 275	88, 309	88, 337	88, 426	89, 220
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2, 115, 333	2, 764, 400	2, 839, 555	3, 128, 777	3, 204, 939	3, 289, 543
(h) 受益権総口数	22, 095, 356□	22, 068, 785□	22, 077, 463□	22, 084, 266□	22, 106, 543□	22, 305, 063□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（為替ヘッジなし／毎月分配型）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額					公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	（ 分 配 落 ）	税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率		
	円			円	%	%	百万円
1 期末（2019年10月28日）	10,226			—	2.3	94.8	294
2 期末（2019年11月26日）	10,066			—	△ 1.6	98.5	648
3 期末（2019年12月26日）	10,195			60	1.9	98.8	843
4 期末（2020年 1 月27日）	10,556			60	4.1	94.0	979
5 期末（2020年 2 月26日）	10,601			60	1.0	96.5	1,231
6 期末（2020年 3 月26日）	6,319			60	△ 39.8	96.4	844
7 期末（2020年 4 月27日）	7,172			60	14.4	98.4	1,052
8 期末（2020年 5 月26日）	7,309			60	2.7	98.5	1,110
9 期末（2020年 6 月26日）	7,767			60	7.1	99.0	1,266
10期末（2020年 7 月27日）	7,834			60	1.6	99.4	1,316
11期末（2020年 8 月26日）	8,097			60	4.1	98.9	1,405
12期末（2020年 9 月28日）	7,674			60	△ 4.5	97.4	1,381
13期末（2020年10月26日）	7,824			60	2.7	99.3	1,413
14期末（2020年11月26日）	8,142			60	4.8	97.5	1,533
15期末（2020年12月28日）	8,051			60	△ 0.4	97.3	1,640
16期末（2021年 1 月26日）	8,272			60	3.5	97.6	1,795
17期末（2021年 2 月26日）	8,595			60	4.6	97.7	1,960
18期末（2021年 3 月26日）	8,990			60	5.3	98.6	2,229
19期末（2021年 4 月26日）	9,531			60	6.7	98.5	2,255
20期末（2021年 5 月26日）	9,710			60	2.5	98.7	2,360
21期末（2021年 6 月28日）	10,235			60	6.0	99.2	2,223
22期末（2021年 7 月26日）	10,425			60	2.4	98.5	2,291
23期末（2021年 8 月26日）	10,324			60	△ 0.4	98.3	2,167
24期末（2021年 9 月27日）	10,324			60	0.6	98.6	2,292
25期末（2021年10月26日）	11,037			60	7.5	98.2	2,360
26期末（2021年11月26日）	11,159			60	1.6	98.4	2,422
27期末（2021年12月27日）	11,244			60	1.3	98.9	2,393
28期末（2022年 1 月26日）	10,387			60	△ 7.1	98.0	2,195
29期末（2022年 2 月28日）	10,236			60	△ 0.9	98.1	2,231

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

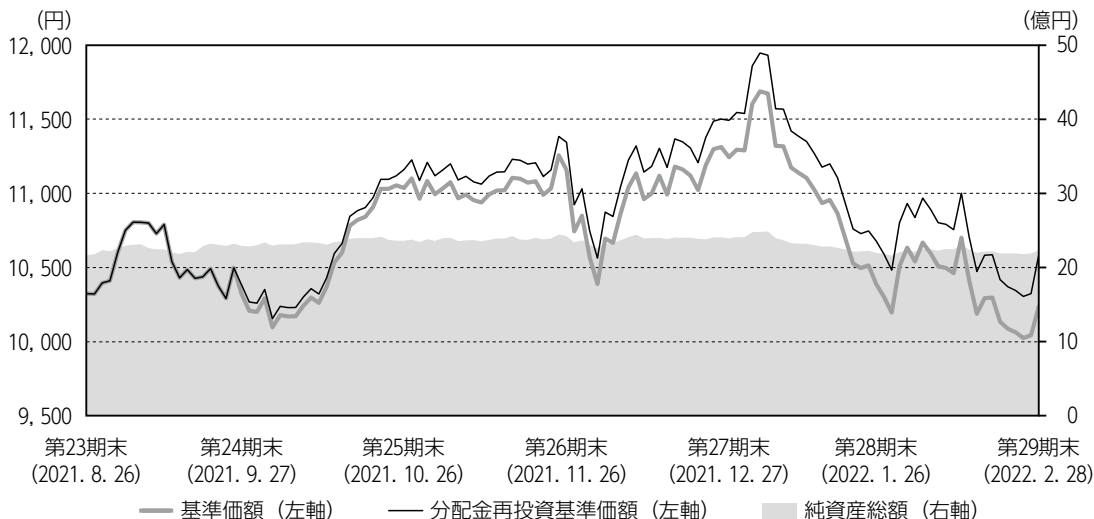
（注2）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

（注3）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第24期首：10,324円

第29期末：10,236円（既払分配金360円）

騰落率：2.5%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートが下落したもののバンクローンが上昇したことや米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比 債 率
			騰 落 率	
第24期	(期 首) 2021年 8 月26日	円 10,324	% —	% 98.3
	8 月末	10,410	0.8	96.8
	(期 末) 2021年 9 月27日	10,384	0.6	98.6
第25期	(期 首) 2021年 9 月27日	10,324	—	98.6
	9 月末	10,292	△ 0.3	97.7
	(期 末) 2021年10月26日	11,097	7.5	98.2
第26期	(期 首) 2021年10月26日	11,037	—	98.2
	10月末	11,084	0.4	98.7
	(期 末) 2021年11月26日	11,219	1.6	98.4
第27期	(期 首) 2021年11月26日	11,159	—	98.4
	11月末	10,850	△ 2.8	97.9
	(期 末) 2021年12月27日	11,304	1.3	98.9
第28期	(期 首) 2021年12月27日	11,244	—	98.9
	12月末	11,604	3.2	98.7
	(期 末) 2022年 1 月26日	10,447	△ 7.1	98.0
第29期	(期 首) 2022年 1 月26日	10,387	—	98.0
	1 月末	10,507	1.2	98.7
	(期 末) 2022年 2 月28日	10,296	△ 0.9	98.1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 8. 27 ～ 2022. 2. 28）

■米国リート市況

米国リート市況は、通信インフラやデータセンターが下落傾向となりました。

当作成期首から2021年9月にかけては、中国の大手不動産会社の債務問題などを背景とした世界的なリスク回避の流れに加えて、長期金利が上昇したことなどから、米国リート市場は軟調に推移しました。10月から12月にかけては、長期金利の上昇に一服感が見られたことや、決算発表においておおむね堅調な業績動向が確認されたことなどから、米国リート市場は上昇基調で推移しました。2022年1月から当作成期末にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）のインフレ抑制に向けた強い姿勢および金利の上昇を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、米国リート市場は下落傾向となりました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

良好な経済統計の発表を受けて米国景気に対する過度な懸念が後退したことなどから、米国バンクローン市場は当作成期首より堅調に推移しました。2021年11月下旬には、新型コロナウイルスの新たな変異株であるオミクロン株への懸念から一時下落が加速する場面も見られましたが、デルタ株に比べて重症化リスクは低いとの見方から安心感が広がり、2022年1月にかけて再び上昇しました。その後は、ウクライナ情勢の緊迫化を受けて、当作成期末にかけて下落しました。当作成期においては、C L O（ローン担保証券）からの需要が引き続き堅調であったことや、バンクローンを持つ金利上昇への耐性も、相場のサポート材料となりました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内で推移しましたが、2021年9月には、米国の利上げ観測の高まりなどから上昇しました。10月以降も、日米金融政策の方向性の違いを要因として、米ドルは上昇しました。その後、米ドルは一時下落（円高）しましたが、米国の利上げ回数の増加観測などを受けて再度上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス：米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2021. 8. 27 ～ 2022. 2. 28）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

（参考）G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの組入上位銘柄

銘柄名	資 産	通 貨	利 率 (%)	償 還 日	比 率
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	3. 63	2026/8/21	1. 4%
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	4. 50	2026/10/1	1. 1%
WIRB-COPERNICUS GROUP INC	バンクローン	米ドル	5. 00	2027/1/8	0. 9%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	2. 36	2025/7/17	0. 9%
ST GEORGE'S UNIVERSITY SCHOLASTIC SERVICES LLC	バンクローン	米ドル	3. 36	2025/7/17	0. 9%
BROOKFIELD WEC HOLDINGS INC.	バンクローン	米ドル	3. 25	2025/8/1	0. 9%
COMMSCOPE, INC.	バンクローン	米ドル	3. 35	2026/4/6	0. 8%
TENET HEALTHCARE CORPORATION	社債	米ドル	4. 88	2026/1/1	0. 8%
BAUSCH HEALTH COMPANIES INC.	バンクローン	米ドル	3. 10	2025/6/2	0. 8%
SCIENTIFIC GAMES INTERNATIONAL, INC.	バンクローン	米ドル	2. 85	2024/8/14	0. 8%

（注1）上記データは2022年1月31日の前営業日現在のものです。

（注2）比率はG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンドの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
	2021年 8 月27日 ～2021年 9 月27日	2021年 9 月28日 ～2021年10月26日	2021年10月27日 ～2021年11月26日	2021年11月27日 ～2021年12月27日	2021年12月28日 ～2022年 1 月26日	2022年 1 月27日 ～2022年 2 月28日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	0.58	0.54	0.53	0.53	0.57	0.58
当期の収益 (円)	60	60	60	60	60	60
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,954	2,554	2,681	2,782	2,801	2,810

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 61.47円	✓ 76.75円	✓ 76.22円	✓ 78.47円	✓ 76.58円	✓ 66.10円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	580.12	105.46	79.73	0.00	0.00
(c) 収益調整金	976.40	1,032.81	1,205.35	1,283.84	1,353.21	1,437.22
(d) 分配準備積立金	976.90	924.55	1,354.65	1,400.88	1,431.67	1,367.53
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,014.77	2,614.25	2,741.70	2,842.93	2,861.46	2,870.86
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,954.77	2,554.25	2,681.70	2,782.93	2,801.46	2,810.86

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第24期～第29期 (2021. 8. 27～2022. 2. 28)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	68円	0.632%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,749円です。
(投 信 会 社)	(21)	(0.196)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.420)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.011	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	69	0.644	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

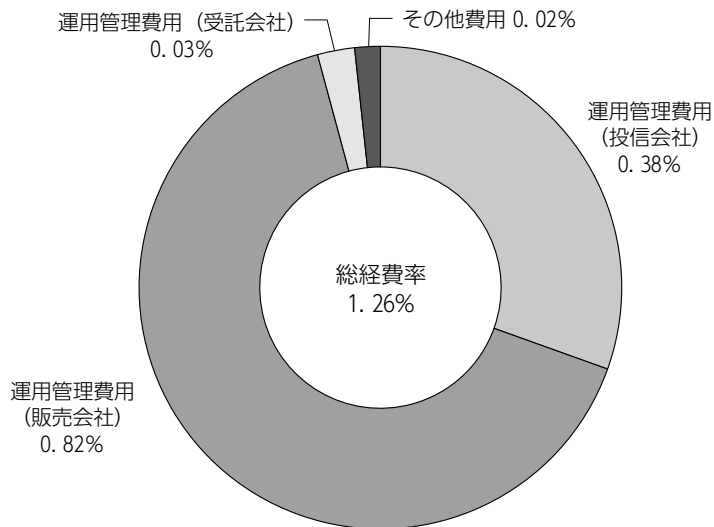
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



（注1）1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

USリート・プラス（為替ヘッジなし／毎月分配型）

■売買および取引の状況

公 社 債

(2021年8月27日から2022年2月28日まで)

決 算 期			第 24 期 ～ 第 29 期	
			買 付 額	売 付 額
外国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 3,237	千アメリカ・ドル 2,449 (一)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2021年8月27日から2022年2月28日まで)

第 24 期 ～ 第 29 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 366, 234	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 278, 971

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作成期	第 29 期 末							
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 21,930	千アメリカ・ドル 18,938	千円 2,188,372	% 98.1	% —	% —	% 98.1	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 29 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 21,930	千アメリカ・ドル 18,938	千円 2,188,372	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2022年2月28日現在

項 目	第 29 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,188,372	97.1
コール・ローン等、その他	65,568	2.9
投資信託財産総額	2,253,940	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.55円です。
(注3) 第29期末における外貨建純資産（2,192,448千円）の投資信託財産総額（2,253,940千円）に対する比率は、97.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年9月27日)、(2021年10月26日)、(2021年11月26日)、(2021年12月27日)、(2022年1月26日)、(2022年2月28日) 現在

項 目	第24期末	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末	第29期末
(A) 資産	2,346,554,509円	2,538,347,450円	2,467,547,151円	2,408,831,108円	2,213,913,466円	2,253,940,931円
コール・ローン等	84,376,973	47,298,597	80,817,353	△ 3,173,806	60,750,342	63,406,118
公社債（評価額）	2,261,107,329	2,318,383,806	2,385,232,050	2,367,141,212	2,151,214,330	2,188,372,331
未収入金	—	171,373,964	—	43,140,916	—	—
その他未収収益	1,070,207	1,291,083	1,497,748	1,722,786	1,948,794	2,162,482
(B) 負債	53,724,024	177,528,255	44,651,597	15,350,774	18,060,944	22,413,378
未払金	20,443,343	85,372,050	21,551,674	—	—	—
未払収益分配金	13,325,701	12,833,965	13,027,943	12,771,709	12,684,609	13,080,863
未払解約金	17,474,724	76,975,547	7,508,948	—	2,895,838	6,741,853
未払信託報酬	2,463,918	2,315,007	2,514,670	2,514,031	2,399,551	2,493,188
その他未払費用	16,338	31,686	48,362	65,034	80,946	97,474
(C) 純資産総額（A－B）	2,292,830,485	2,360,819,195	2,422,895,554	2,393,480,334	2,195,852,522	2,231,527,553
元本	2,220,950,170	2,138,994,324	2,171,323,884	2,128,618,294	2,114,101,515	2,180,143,953
次期繰越損益金	71,880,315	221,824,871	251,571,670	264,862,040	81,751,007	51,383,600
(D) 受益権総口数	2,220,950,170口	2,138,994,324口	2,171,323,884口	2,128,618,294口	2,114,101,515口	2,180,143,953口
1万口当り基準価額（C／D）	10,324円	11,037円	11,159円	11,244円	10,387円	10,236円

* 第23期末における元本額は2,099,301,578円、当作成期間（第24期～第29期）中における追加設定元本額は968,583,424円、同解約元本額は887,741,049円です。
* 第29期末の計算口数当りの純資産額は10,236円です。

USリート・プラス（為替ヘッジなし／毎月分配型）

■損益の状況

第24期 第25期	自2021年 8 月27日 自2021年 9 月28日	至2021年 9 月27日 至2021年10月26日	第26期 第27期	自2021年10月27日 自2021年11月27日	至2021年11月26日 至2021年12月27日	第28期 第29期	自2021年12月28日 自2022年 1 月27日	至2022年 1 月26日 至2022年 2 月28日
項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期		
(A) 配当等収益	16, 163, 437円	16, 654, 963円	17, 627, 173円	17, 972, 858円	18, 633, 338円	16, 946, 087円		
受取利息	15, 965, 193	16, 454, 901	17, 439, 036	17, 761, 089	18, 419, 241	16, 738, 936		
その他収益金	200, 130	201, 440	190, 745	213, 340	214, 710	208, 198		
支払利息	△ 1, 886	△ 1, 378	△ 2, 608	△ 1, 571	△ 613	△ 1, 047		
(B) 有価証券売買損益	△ 4, 320, 040	149, 388, 298	24, 388, 840	18, 262, 130	△ 184, 287, 452	△ 34, 329, 890		
売買益	16, 354, 864	152, 472, 306	24, 733, 719	27, 741, 822	714, 466	33, 371, 848		
売買損	△ 20, 674, 904	△ 3, 084, 008	△ 344, 879	△ 9, 479, 692	△ 185, 001, 918	△ 67, 701, 738		
(C) 信託報酬等	△ 2, 510, 614	△ 2, 358, 409	△ 2, 564, 580	△ 2, 559, 007	△ 2, 443, 051	△ 2, 534, 891		
(D) 当期損益金（A + B + C）	9, 332, 783	163, 684, 852	39, 451, 433	33, 675, 981	△ 168, 097, 165	△ 19, 918, 694		
(E) 前期繰越損益金	195, 818, 714	174, 584, 572	294, 140, 457	298, 194, 478	302, 669, 751	118, 689, 977		
(F) 追加信託差損益金	△ 119, 945, 481	△ 103, 610, 588	△ 68, 992, 277	△ 54, 236, 710	△ 40, 136, 970	△ 34, 306, 820		
(配当等相当額)	(216, 853, 643)	(220, 918, 464)	(261, 721, 865)	(273, 280, 891)	(286, 083, 444)	(313, 335, 755)		
(売買損益相当額)	(△ 336, 799, 124)	(△ 324, 529, 052)	(△ 330, 714, 142)	(△ 327, 517, 601)	(△ 326, 220, 414)	(△ 347, 642, 575)		
(G) 合計（D + E + F）	85, 206, 016	234, 658, 836	264, 599, 613	277, 633, 749	94, 435, 616	64, 464, 463		
(H) 収益分配金	△ 13, 325, 701	△ 12, 833, 965	△ 13, 027, 943	△ 12, 771, 709	△ 12, 684, 609	△ 13, 080, 863		
次期繰越損益金（G + H）	71, 880, 315	221, 824, 871	251, 571, 670	264, 862, 040	81, 751, 007	51, 383, 600		
追加信託差損益金	△ 119, 945, 481	△ 103, 610, 588	△ 68, 992, 277	△ 54, 236, 710	△ 40, 136, 970	△ 34, 306, 820		
(配当等相当額)	(216, 853, 643)	(220, 918, 464)	(261, 721, 865)	(273, 280, 891)	(286, 083, 444)	(313, 335, 755)		
(売買損益相当額)	(△ 336, 799, 124)	(△ 324, 529, 052)	(△ 330, 714, 142)	(△ 327, 517, 601)	(△ 326, 220, 414)	(△ 347, 642, 575)		
分配準備積立金	217, 292, 064	325, 435, 459	320, 563, 947	319, 098, 750	306, 175, 429	299, 472, 577		
繰越損益金	△ 25, 466, 268	—	—	—	△ 184, 287, 452	△ 213, 782, 157		

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
(a) 経費控除後の配当等収益	13, 652, 823円	16, 418, 415円	16, 551, 332円	16, 703, 591円	16, 190, 287円	14, 411, 196円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	124, 089, 067	22, 900, 101	16, 972, 390	0	0
(c) 収益調整金	216, 853, 643	220, 918, 464	261, 721, 865	273, 280, 891	286, 083, 444	313, 335, 755
(d) 分配準備積立金	216, 964, 942	197, 761, 942	294, 140, 457	298, 194, 478	302, 669, 751	298, 142, 244
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	447, 471, 408	559, 187, 888	595, 313, 755	605, 151, 350	604, 943, 482	625, 889, 195
(f) 分配金	13, 325, 701	12, 833, 965	13, 027, 943	12, 771, 709	12, 684, 609	13, 080, 863
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	434, 145, 707	546, 353, 923	582, 285, 812	592, 379, 641	592, 258, 873	612, 808, 332
(h) 受益権総口数	2, 220, 950, 170□	2, 138, 994, 324□	2, 171, 323, 884□	2, 128, 618, 294□	2, 114, 101, 515□	2, 180, 143, 953□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(為替ヘッジあり／年2回決算型)

設定以来の運用実績

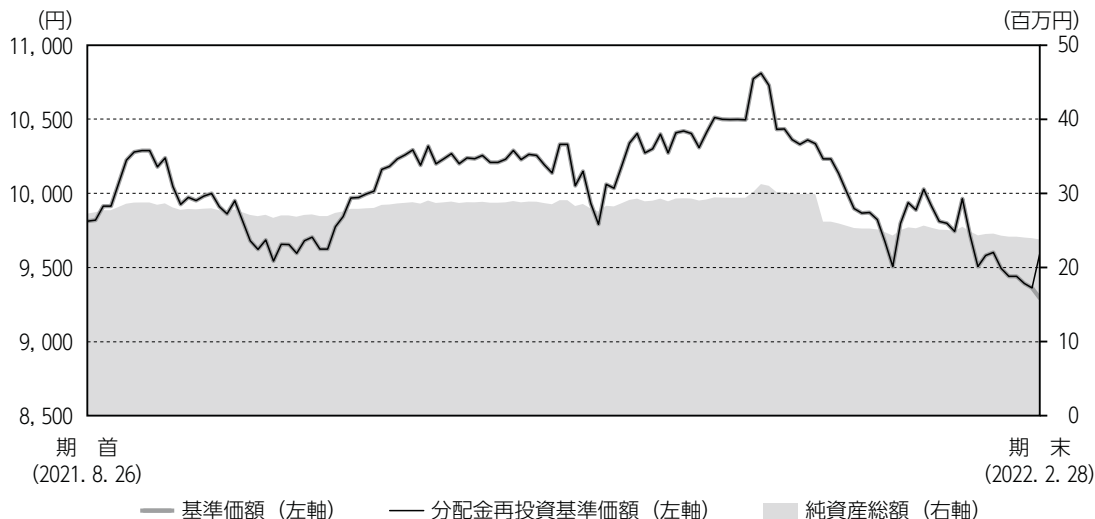
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額	
	(分 配 落)	税 分	込 配	み 金			期 騰 落 中 率
	円			円	%	百万円	
1 期末 (2020年 2 月26日)	9,922			300	2.2	98.3	19
2 期末 (2020年 8 月26日)	7,904			300	△ 17.3	99.9	22
3 期末 (2021年 2 月26日)	8,456			300	10.8	99.8	20
4 期末 (2021年 8 月26日)	9,813			300	19.6	96.6	27
5 期末 (2022年 2 月28日)	9,293			300	△ 2.2	96.5	23

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：9,813円

期 末：9,293円（分配金300円）

騰落率：△2.2%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、バンクローンは上昇したものの米国リートが下落したため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジあり／年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	
	円	%	%
（期 首）2021年 8 月26日	9,813	—	96.6
8 月末	9,914	1.0	95.8
9 月末	9,686	△ 1.3	96.8
10月末	10,319	5.2	97.3
11月末	10,149	3.4	96.6
12月末	10,774	9.8	97.8
2022年 1 月末	9,797	△ 0.2	98.2
（期 末）2022年 2 月28日	9,593	△ 2.2	96.5

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 8. 27 ~ 2022. 2. 28)

■米国リート市況

米国リート市況は、通信インフラやデータセンターが下落傾向となりました。

当作成期首から2021年9月にかけては、中国の大手不動産会社の債務問題などを背景とした世界的なリスク回避の流れに加えて、長期金利が上昇したことなどから、米国リート市場は軟調に推移しました。10月から12月にかけては、長期金利の上昇に一服感が見られたことや、決算発表においておおむね堅調な業績動向が確認されたことなどから、米国リート市場は上昇基調で推移しました。2022年1月から当作成期末にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）のインフレ抑制に向けた強い姿勢および金利の上昇を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、米国リート市場は下落傾向となりました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

良好な経済統計の発表を受けて米国景気に対する過度な懸念が後退したことなどから、米国バンクローン市場は当作成期首より堅調に推移しました。2021年11月下旬には、新型コロナウイルスの新たな変異株であるオミクロン株への懸念から一時下落が加速する場面も見られましたが、デルタ株に比べて重症化リスクは低いとの見方から安心感が広がり、2022年1月にかけて再び上昇しました。その後は、ウクライナ情勢の緊迫化を受けて、当作成期末にかけて下落しました。当作成期においては、C L O（ローン担保証券）からの需要が引き続き堅調であったことや、バンクローンの持つ金利上昇への耐性も、相場のサポート材料となりました。

■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.00～0.25%で維持しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス：米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて (2021. 8. 27 ~ 2022. 2. 28)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

(参考) G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの組入上位銘柄

銘柄名	資 産	通 貨	利 率 (%)	償 還 日	比 率
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	3. 63	2026/8/21	1. 4%
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	4. 50	2026/10/1	1. 1%
WIRB-COPERNICUS GROUP INC	バンクローン	米ドル	5. 00	2027/1/8	0. 9%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	2. 36	2025/7/17	0. 9%
ST GEORGE'S UNIVERSITY SCHOLASTIC SERVICES LLC	バンクローン	米ドル	3. 36	2025/7/17	0. 9%
BROOKFIELD WEC HOLDINGS INC.	バンクローン	米ドル	3. 25	2025/8/1	0. 9%
COMMSCOPE, INC.	バンクローン	米ドル	3. 35	2026/4/6	0. 8%
TENET HEALTHCARE CORPORATION	社債	米ドル	4. 88	2026/1/1	0. 8%
BAUSCH HEALTH COMPANIES INC.	バンクローン	米ドル	3. 10	2025/6/2	0. 8%
SCIENTIFIC GAMES INTERNATIONAL, INC.	バンクローン	米ドル	2. 85	2024/8/14	0. 8%

(注 1) 上記データは2022年 1 月31日の前営業日現在のものです。

(注 2) 比率はG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローンの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2021年8月27日 ～2022年2月28日	
当期分配金（税込み）	（円）	300
対基準価額比率	（％）	3.13
当期の収益	（円）	300
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	902

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 391.93円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	212.02
(d) 分配準備積立金	598.42
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,202.38
(f) 分配金	300.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	902.38

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 8. 27～2022. 2. 28)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	64円	0.633%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,052円です。
（投 信 会 社）	(20)	(0.196)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(42)	(0.420)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.017)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	5	0.052	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.030)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(2)	(0.018)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	69	0.685	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

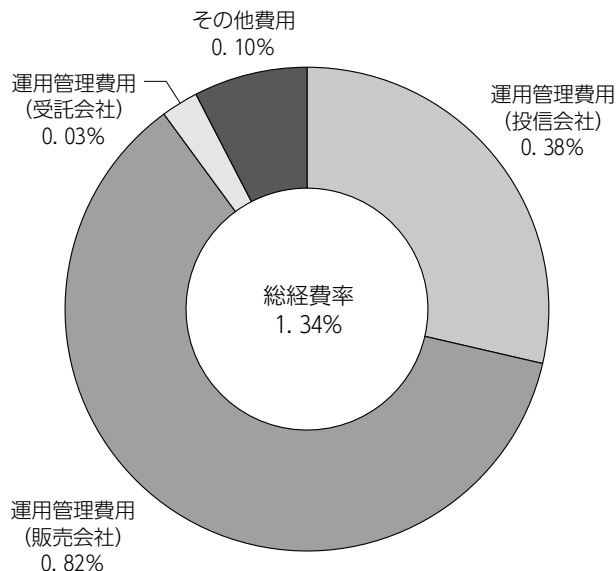
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.34%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2021年8月27日から2022年2月28日まで)

		買 付 額	売 付 額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		9	36 (ー)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2021年8月27日から2022年2月28日まで)

当		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19	1,081	Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19	4,228

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保 有 額	当作成期中 設 定 額	当作成期中 解 約 額	当作成期末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 10	百万円 ー	百万円 ー	百万円 10	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額面金額	評 価 額		組 入 比 率		残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額	%	うちBB格以下 組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 230	千アメリカ・ドル 198	千円 22,951	96.5	% ー	% ー	% 96.5	% ー

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 230	千アメリカ・ドル 198	千円 22,951	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2022年2月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	22,951	92.4
コール・ローン等、その他	1,883	7.6
投資信託財産総額	24,834	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.55円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（23,056千円）の投資信託財産総額（24,834千円）に対する比率は、92.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年2月28日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	47,377,218円
コール・ローン等	1,869,240
公社債（評価額）	22,951,465
未収入金	22,542,452
その他未収収益	14,061
(B)負債	23,595,515
未払金	22,650,968
未払収益分配金	767,726
未払信託報酬	175,745
その他未払費用	1,076
(C)純資産総額（A－B）	23,781,703
元本	25,590,893
次期繰越損益金	△ 1,809,190
(D)受益権総口数	25,590,893口
1万口当り基準価額（C／D）	9,293円

* 期首における元本額は27,790,778円、当作成期間中における追加設定元本額は1,347,884円、同解約元本額は3,547,769円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,293円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,809,190円です。

■損益の状況

当期 自2021年8月27日 至2022年2月28日

項 目	当 期
(A)配当等収益	1,192,937円
受取利息	1,180,403
その他収益金	12,576
支払利息	△ 42
(B)有価証券売買損益	△ 1,653,212
売買益	1,875,026
売買損	△ 3,528,238
(C)信託報酬等	△ 189,939
(D)当期損益金（A＋B＋C）	△ 650,214
(E)前期繰越損益金	1,531,422
(F)追加信託差損益金	△ 1,922,672
（配当等相当額）	(542,599)
（売買損益相当額）	(△ 2,465,271)
(G)合計（D＋E＋F）	△ 1,041,464
(H)収益分配金	△ 767,726
次期繰越損益金（G＋H）	△ 1,809,190
追加信託差損益金	△ 1,922,672
（配当等相当額）	(542,599)
（売買損益相当額）	(△ 2,465,271)
分配準備積立金	1,766,694
繰越損益金	△ 1,653,212

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,002,998円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	542,599
(d) 分配準備積立金	1,531,422
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,077,019
(f) 分配金	767,726
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,309,293
(h) 受益権総口数	25,590,893口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）	300円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(為替ヘッジなし／年2回決算型)

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率		
	円		円		%	百万円
1 期末（2020年 2 月26日）	10,322		350	6.7	93.1	10
2 期末（2020年 8 月26日）	8,161		350	△ 17.5	95.9	12
3 期末（2021年 2 月26日）	8,648		350	10.3	97.1	30
4 期末（2021年 8 月26日）	10,406		350	24.4	96.7	53
5 期末（2022年 2 月28日）	10,302		350	2.4	95.9	20

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：10,406円

期末：10,302円（分配金350円）

騰落率：2.4%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートが下落したもののバンクローンが上昇したことや米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	
	円	%	%
（期 首）2021年 8 月26日	10,406	—	96.7
8 月末	10,495	0.9	95.0
9 月末	10,437	0.3	96.4
10月末	11,284	8.4	97.7
11月末	11,105	6.7	96.7
12月末	11,918	14.5	96.1
2022年 1 月末	10,871	4.5	99.2
（期 末）2022年 2 月28日	10,652	2.4	95.9

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 8. 27 ～ 2022. 2. 28）

■米国リート市況

米国リート市況は、通信インフラやデータセンターが下落傾向となりました。

当作成期首から2021年9月にかけては、中国の大手不動産会社の債務問題などを背景とした世界的なリスク回避の流れに加えて、長期金利が上昇したことなどから、米国リート市場は軟調に推移しました。10月から12月にかけては、長期金利の上昇に一服感が見られたことや、決算発表においておおむね堅調な業績動向が確認されたことなどから、米国リート市場は上昇基調で推移しました。2022年1月から当作成期末にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）のインフレ抑制に向けた強い姿勢および金利の上昇を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、米国リート市場は下落傾向となりました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

良好な経済統計の発表を受けて米国景気に対する過度な懸念が後退したことなどから、米国バンクローン市場は当作成期首より堅調に推移しました。2021年11月下旬には、新型コロナウイルスの新たな変異株であるオミクロン株への懸念から一時下落が加速する場面も見られましたが、デルタ株に比べて重症化リスクは低いとの見方から安心感が広がり、2022年1月にかけて再び上昇しました。その後は、ウクライナ情勢の緊迫化を受けて、当作成期末にかけて下落しました。当作成期においては、C L O（ローン担保証券）からの需要が引き続き堅調であったことや、バンクローンを持つ金利上昇への耐性も、相場のサポート材料となりました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内で推移しましたが、2021年9月には、米国の利上げ観測の高まりなどから上昇しました。10月以降も、日米金融政策の方向性の違いを要因として、米ドルは上昇しました。その後、米ドルは一時下落（円高）しましたが、米国の利上げ回数の増加観測などを受けて再度上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にGIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス：米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2021. 8. 27 ～ 2022. 2. 28）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にGIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

（参考）GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率 (%)	償還日	比率
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	3.63	2026/8/21	1.4%
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	4.50	2026/10/1	1.1%
WIRB-COPERNICUS GROUP INC	バンクローン	米ドル	5.00	2027/1/8	0.9%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	2.36	2025/7/17	0.9%
ST GEORGE'S UNIVERSITY SCHOLASTIC SERVICES LLC	バンクローン	米ドル	3.36	2025/7/17	0.9%
BROOKFIELD WEC HOLDINGS INC.	バンクローン	米ドル	3.25	2025/8/1	0.9%
COMMSCOPE, INC.	バンクローン	米ドル	3.35	2026/4/6	0.8%
TENET HEALTHCARE CORPORATION	社債	米ドル	4.88	2026/1/1	0.8%
BAUSCH HEALTH COMPANIES INC.	バンクローン	米ドル	3.10	2025/6/2	0.8%
SCIENTIFIC GAMES INTERNATIONAL, INC.	バンクローン	米ドル	2.85	2024/8/14	0.8%

（注1）上記データは2022年1月31日の前営業日現在のものです。

（注2）比率はGIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローンの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2021年8月27日 ～2022年2月28日	
当期分配金（税込み）	（円）	350
対基準価額比率	（％）	3.29
当期の収益	（円）	350
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,384

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	373.14円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		707.13
(d) 分配準備積立金		654.40
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）		1,734.68
(f) 分配金		350.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）		1,384.68

- （注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 8. 27～2022. 2. 28)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	69円	0. 633%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は 10, 972円です。
(投 信 会 社)	(22)	(0. 196)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0. 420)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 017)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	5	0. 050	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0. 038)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0. 008)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	75	0. 683	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

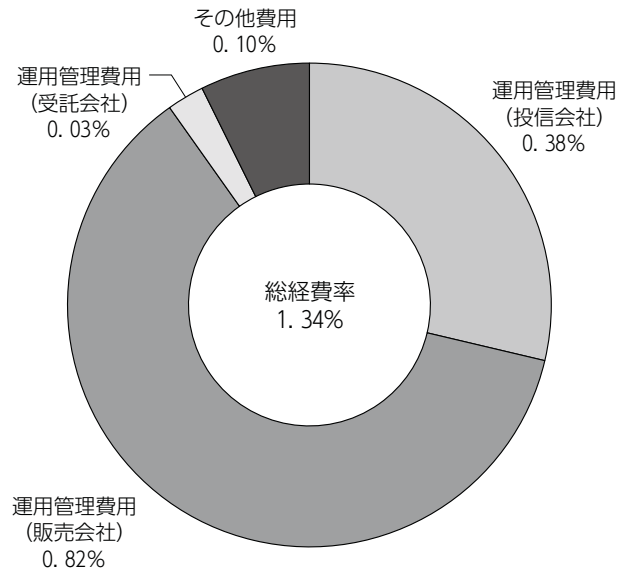
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.34%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2021年8月27日から2022年2月28日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
			46	331
			(	—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2021年8月27日から2022年2月28日まで)

当			期		
買 付			売 付		
銘 柄			銘 柄		
			金 額	金 額	
			千円	千円	
Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19			5,324	Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19	
				37,925	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期		当 期 末						
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 200	千アメリカ・ドル 172	千円 19,957	% 95.9	% —	% —	% 95.9	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

		当 期 末			評 価 額		償還年月日
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 200	千アメリカ・ドル 172	千円 19,957	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

項 目	2022年 2月28日現在	
	当 期 末	比 率
	評 価 額	
	千円	%
公社債	19,957	91.6
コール・ローン等、その他	1,821	8.4
投資信託財産総額	21,779	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.55円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（20,008千円）の投資信託財産総額（21,779千円）に対する比率は、91.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年 2月28日現在	
項 目	当 期 末
(A)資産	21,779,599円
コール・ローン等	1,801,088
公社債（評価額）	19,957,796
その他未収収益	20,715
(B)負債	978,607
未払収益分配金	706,662
未払解約金	3,000
未払信託報酬	267,253
その他未払費用	1,692
(C)純資産総額（A－B）	20,800,992
元本	20,190,353
次期繰越損益金	610,639
(D)受益権総口数	20,190,353口
1万口当り基準価額（C／D）	10,302円

*期首における元本額は51,319,199円、当作成期間中における追加設定元本額は5,186,377円、同解約元本額は36,315,223円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は10,302円です。

■損益の状況

当期 自2021年 8月27日 至2022年 2月28日	
項 目	当 期
(A)配当等収益	1,041,878円
受取利息	1,034,197
その他収益金	7,827
支払利息	△ 146
(B)有価証券売買損益	△ 413,735
売買益	1,856,368
売買損	△ 2,270,103
(C)信託報酬等	△ 288,492
(D)当期損益金（A＋B＋C）	339,651
(E)前期繰越損益金	1,321,267
(F)追加信託差損益金	△ 343,617
(配当等相当額)	(1,427,729)
(売買損益相当額)	(△ 1,771,346)
(G)合計（D＋E＋F）	1,317,301
(H)収益分配金	△ 706,662
次期繰越損益金（G＋H）	610,639
追加信託差損益金	△ 343,617
(配当等相当額)	(1,427,729)
(売買損益相当額)	(△ 1,771,346)
分配準備積立金	1,367,991
繰越損益金	△ 413,735

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	753,386円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,427,729
(d) 分配準備積立金	1,321,267
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,502,382
(f) 分配金	706,662
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,795,720
(h) 受益権総口数	20,190,353口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）	350円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。